

平成30年5月1日に、新奈良県総合医療センターが開院します。

北和地域の高度医療拠点として、「救急医療」「周産期医療」「がん医療」分野等の高度な医療を提供する新奈良県総合医療センターが奈良市七条西町地区に開院します。

平成30年5月1日移転開院予定

関連予算 H30:3,649百万円(H29:20,060百万円)



新奈良県総合医療センター



中央ホール



放射線治療室

【整備概要】

- 位置:奈良市七条西町2丁目897-5
- 建物:診療棟、入院棟、教育研修棟、エネルギーセンター棟
- 構造:鉄骨造一部鉄筋コンクリート造(免震構造)
- 階数:地下1階、地上7階 ○高さ:25m ○延床面積:67,792㎡

医療の見える化を進めます。

地域医療構想の実現に向け、県内の診療機能・診療情報の比較分析等、奈良県医療の「見える化」に取り組みます。

平成30年度の主な取組

- 地域医療提供体制の構築
 - ・(新)医療の「見える化」推進
 - ・(新)ならのがん医療見える化の推進 等

関連予算 H30:23百万円(H29:-百万円)

奈良県の医療の「見える化」

- ・県内の診療機能・診療情報の比較分析
- ・分析結果を医療機関へフィードバック
- ・県民への公表方法等の検討

「断らない病院」とは

- ・緊急で重症の患者の受入を断らない病院
- ・総合的かつ高度な機能を有する病院

病院の診療機能情報

- ・「断らない病院」「面倒見のいい病院」としての機能を指標化して病院間で情報共有し、機能の発揮・連携の強化を推進
- ・病院の認証制度等を検討

「面倒見のいい病院」とは

- ・医療と介護が融合した病院
- ・在宅復帰、在宅医療に取り組む病院
- ・かかりつけ患者等の救急受け入れ、増悪時の対応を行う病院

がん診療情報

- ・病院別、がん種別にごん診療情報を比較分析

地域別がん対策情報

- ・がん関連データを分析し、分析結果に基づいた地域における効果的ながん対策の取組を提案